

## 舞鶴市「市民参加のみちづくり～海舞鶴線遊歩道整備～」

京都府舞鶴市建設部土木課 土木課長 小島 善明  
〇建設係長 西嶋 久勝

### 1. 活動方針・目的

舞鶴市は、東と西の2つの市街地があり、東は海軍鎮守府開庁から約100年、西は田辺藩統治から約400年を経て、独自の文化・風土を築き、近畿北部の中核都市として発展してきました。

「舞鶴市中心市街地活性化基本計画」では東西2つの市街地を一都二彩（一つの舞鶴に二つの彩り）の魅力の創出と考え、他都市の2倍の魅了の発揮を基本方針としています。

今回の「海舞鶴線遊歩道整備」は、舞鶴西地区の城下町の資産や情緒を受け継ぎ、生き活きた町衆の文化を育み、訪れる誰もが安全と安らぎを感じることでできる空間の創出を町衆（市民）の力の結集でつくり上げた道であります。

### 2. 活動内容

明治37年に開通し、西舞鶴駅と港を結び木材や魚などの輸送に使われていた旧国鉄海舞鶴線の跡地利用として、計画段階から「市民の意見を聞く会」などを開催し、整備内容を市民参加により策定。毎日利用する地域の住民が「自分たちで計画し、工事にかかわり、完了後も管理を行い、育てていく」市民との協働を行い、遊歩道「海舞鶴線」の整備を行いました。また計画発表会や工事見学会も行う中で、多くの市民の手で盛大に開通式が執り行われました。

コンセプトは、「みんなで考え、みんなで作る、ふれあいロード」。沿線には細川藤孝（幽斎）細川ガラシャで有名な田辺城があり、城下町や鉄道の歴史を彷彿させる風格のある遊歩道としました。また中学校・小学校・幼稚園・保育所・もうろう学校・図書館・運動広場が隣接しており、市民や子ども達が安心して散歩・通学が出来るよう平坦な排水性舗装、夜間照明、自然豊かな植栽や花壇を整備し、子ども達の大好きな土遊びの為に「ひょっこりひょうたん島」の砂の築山も作って、広い範囲の回遊ネットワークも確保しました。

整備後は、多くの市民に利用されるだけでなく、沿線の住民や文教施設の皆さんの手により日々のお世話を行って頂き、市民の手ですくすくと育てています。

### 3. 今後の課題

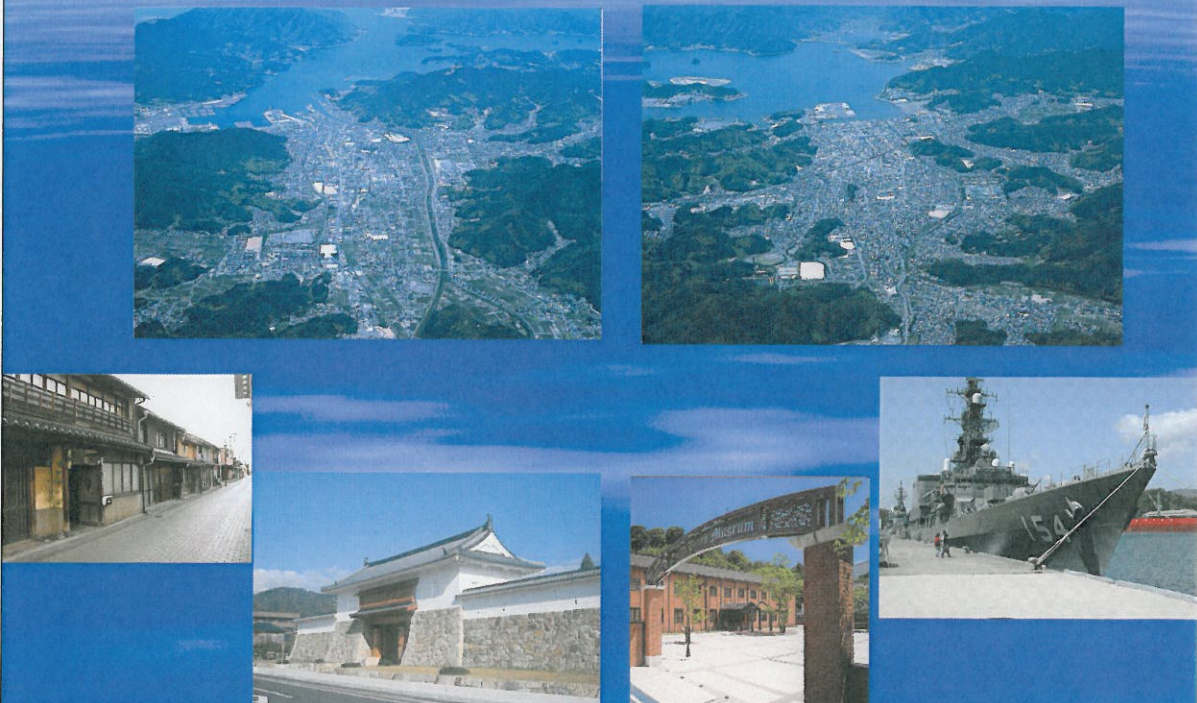
地域の方々が計画、設計の主体となっただけで完成した当路線では、完成時に地域が主体となって開通式を開催し約1,000人の市民の方々が集まり祝って頂きました。供用開始後の整備面でも沿線住民の皆様が自分の庭のように美化作業をして頂き、中には自分で花を植え、植栽の剪定をされる方もおられます。

市民との協働により、計画から施工に至るまで話し合ったことにより、市民の皆様が遊歩道に愛着を持ち、市民、行政一体となった管理運営が可能となりました。今後もこの「地域力」をより一層高め、魅力ある地域作りを進めていきます。





一つの舞鶴に二つの彩りあるまちがある！  
「西舞鶴」と「東舞鶴」





# 舞鶴市中心市街地活性化基本計画

一都二彩(いっとうにさい)  
～一つの舞鶴に  
二つの彩りあるまちをつくろう～



西地区

城下町浪漫の再興

～歴史的文化(城下町・社寺・海等)  
とのふれあいの共演～



東地区

港町ルネッサンス

～街文化(港・赤レンガ等)  
とのにぎわいの共演～



競い合い・連携

## 東地区の取組み

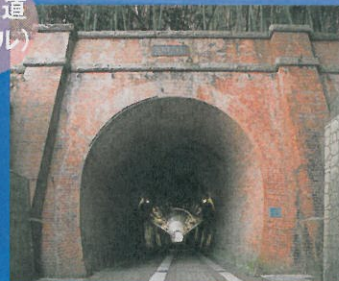
軍港・赤れんが建築物の再生・保存・転活用

港町ルネッサンス

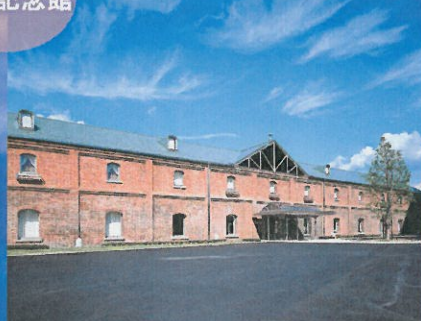
赤れんが  
博物館



北吸隧道  
(トンネル)



市政記念館



市政記念館内部





## 西地区の取組み

～田辺城まつり～  
城下町・町衆・歴史  
商店街・住民・NPOなどが企画運営するイベント

城下町浪漫の再興

芸屋台



武者行列



ミュージカル



## 舞鶴市のまちづくりのポイント

☆地域の特徴・資源を生かした魅力づくり

☆縁ある人々との連携によるまちづくり

☆地域力と行政の協働。

住民満足度日本一の街づくり



## 市民と協働のまちづくり

### 4回の「手づくり郷土賞」

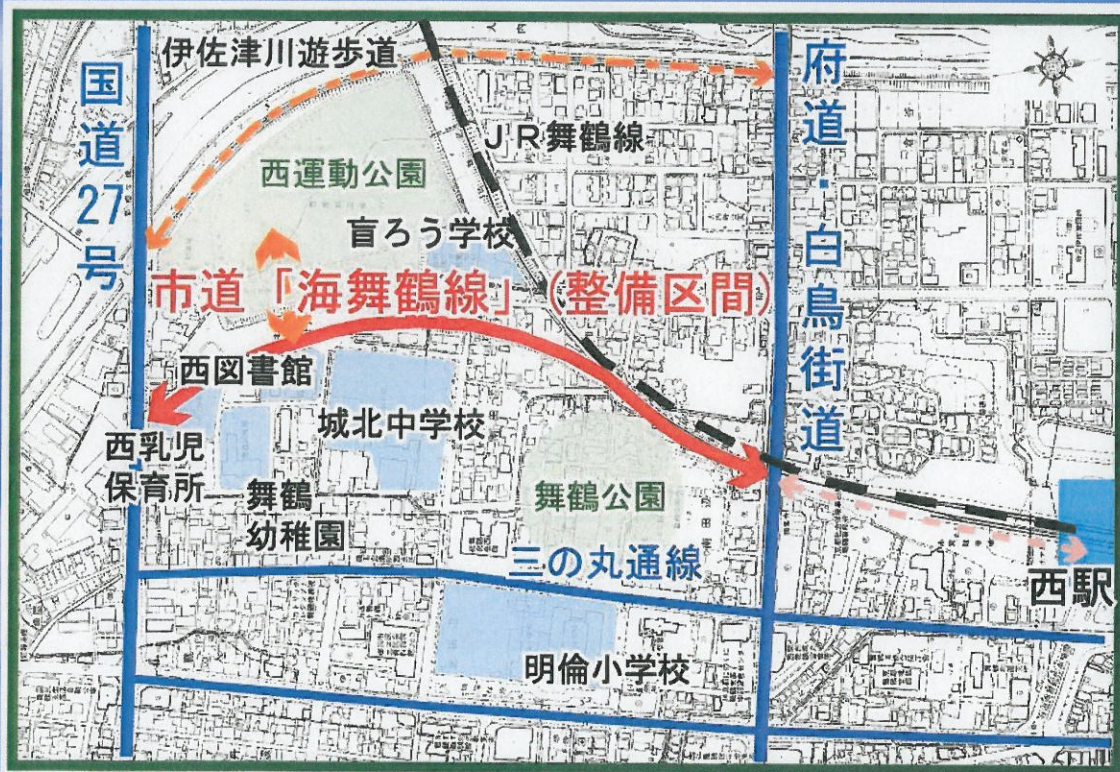
- ・平成3年度 三安橋メロディー橋
- ・平成7年度 大波下白屋線遊歩道整備
- ・平成13年度 追手紺屋町線道路整備
- ・平成18年度 海舞鶴線遊歩道整備事業

#### 広っぱの整備

市民の手で  
『地域防災と憩いの広っぱ』の整備



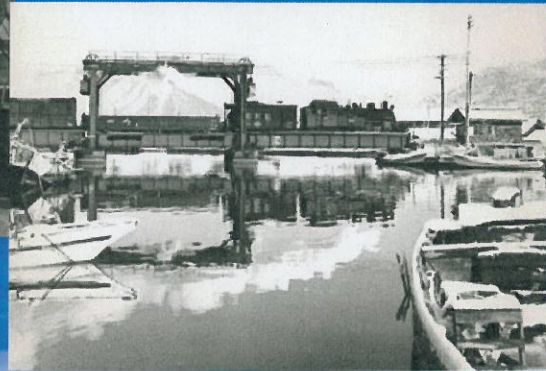
## 海舞鶴線と周辺状況





# 旧国鉄海舞鶴線跡地

海舞鶴線



現況写真



## ワークショップ 市民のご意見を聴く会の経過 第3回

第1回



平成13年12月  
ヒアリング調査

平成14年1月  
第1回  
市民のご意見を聴く会

平成14年2月  
第2回  
市民のご意見を聴く会



平成14年3月  
第3回  
市民のご意見を聴く会

第2回



平成14年秋頃  
最終プラン公表



# 海舞鶴線(市民のご意見を聴く会)



## ヒアリング調査箇所

西乳児保育所・舞鶴幼稚園・明倫小学校  
城北中学校・盲ろう学校・西図書館

### 第1回市民の皆様のご意見を聴く会

「どのような道がいいか？」

### 第2回市民の皆様のご意見を聴く会

「道の役割と利用について」

### 第3回市民の皆様のご意見を聴く会

「イメージ図の作成」



## 市民のご意見を聴く会では・・・

### 第1回

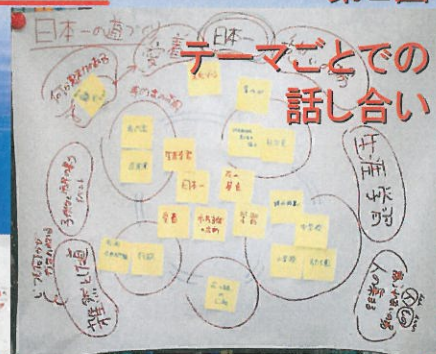
自由な意見交換



市民が意見を書き込んだもの

### 第2回

テーマごとでの話し合い



### 第3回

平面的な計画を見ながらの話し合い





## 海舞鶴線 基本整備方針

～3回のご意見を聴く会から～

- 市民・行政 協働のみちづくり  
～～ みんなで考え、つくる、育む ～～
- ふれあい・憩い 快適空間のみちづくり
- 安心・安全のみちづくり
- 回遊性・ネットワークのみちづくり
- 歴史 再生のみちづくり

### 計画発表時のCGと完成状況





## 計画発表時のCG

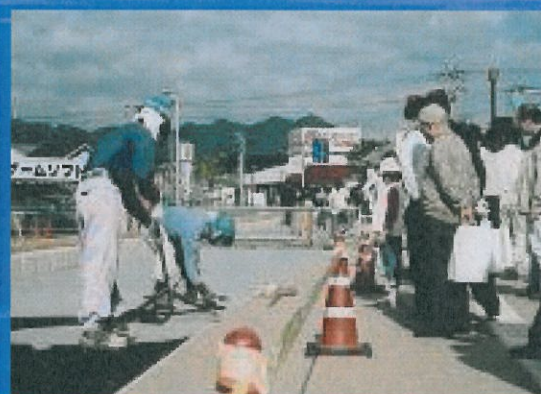


## 地域住民の工事への参加

施工体験



施工見学





### 市民の意見を計画に反映



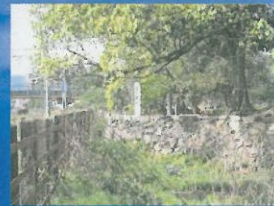
橋台は当時のレンガ橋台を利用  
橋には昔の機関車の車輪や線路を再現



海舞鶴橋高欄



田辺城石垣の利用でお城の風景を維持



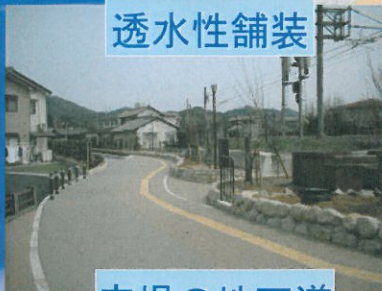
現況石垣

### 市民の意見を計画に反映

防火帯としての植栽



透水性舗装



広場の地下道



ウッドデッキ階段



既存の植物の保持



JR地下道





### 日常の利用状況



園児の散歩や通学路として  
多く利用されています

### 利用状況





## 地域住民の美化活動

除草、ゴミ拾い等を沿線の方々に行ってもらっています



## 植栽のお世話





# 平成18年に手づくり郷土賞を受賞



今後・・・

- ・H19年度より西駅までの延伸を計画
- ・市民の皆様との協働を維持・発展